

ハンドネイラー

HANDNAILER RN-16

超小型

軽量

安全

経済的

振り上げ不要

★ハンドネイラー（RNモデル）使用説明書

エアー：

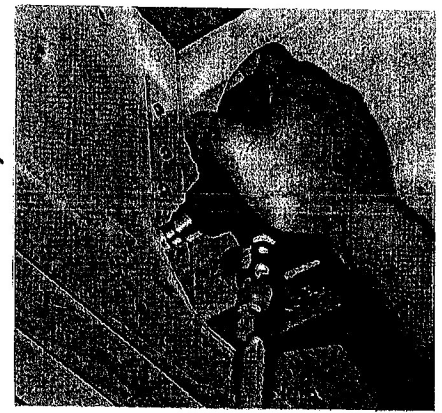
- 必要な圧力は、釘の形状・寸法その他によって一様ではありませんが、最低 0.49Mpa (5kgf/cm²)、最高 0.86Mpa (8.7kgf/cm²) です。0.86Mpa より高いエアー圧で使用すると、内部故障が起こることがあります。
- 使用するエアーホースの太さは一般に3分と呼ばれる3/8インチ径のもので、最高速度で釘打ちをする場合でも、消費する空気量は1分当たり56~113リットルにすぎませんが、コンプレッサーが余裕をもってこれだけの圧縮空気を供給する能力があるかどうかにご注意下さい。もし充分でない時は、ハンドネイラーからのホースの長さが5m以内の所に10~20リットルの容量のある補助タンクを置いて下さい。
- ハンドネイラーは高速の空気工具ですから、これを故障なく動かせるのには3/8インチ、もしくはそれ以上のサイズのエアフィルター及びオイルを使用する必要があります。フィルターは必要に応じて掃除を行い、中に溜まった水は毎日必ず取り出してください。オイルは、1分間に油が2滴、滴下するように調整願います。どんなオイルでも油の滴下状態は、外部から見られるようになっているはずで、エアー圧は必要に応じて調整することは勿論です。
- エアー圧が充分であれば、ハンドネイラーを強く押しつけなくても釘打は完全に行われるようになっています。但しエアー圧は 0.86Mpa を超えないように願います。

操作：

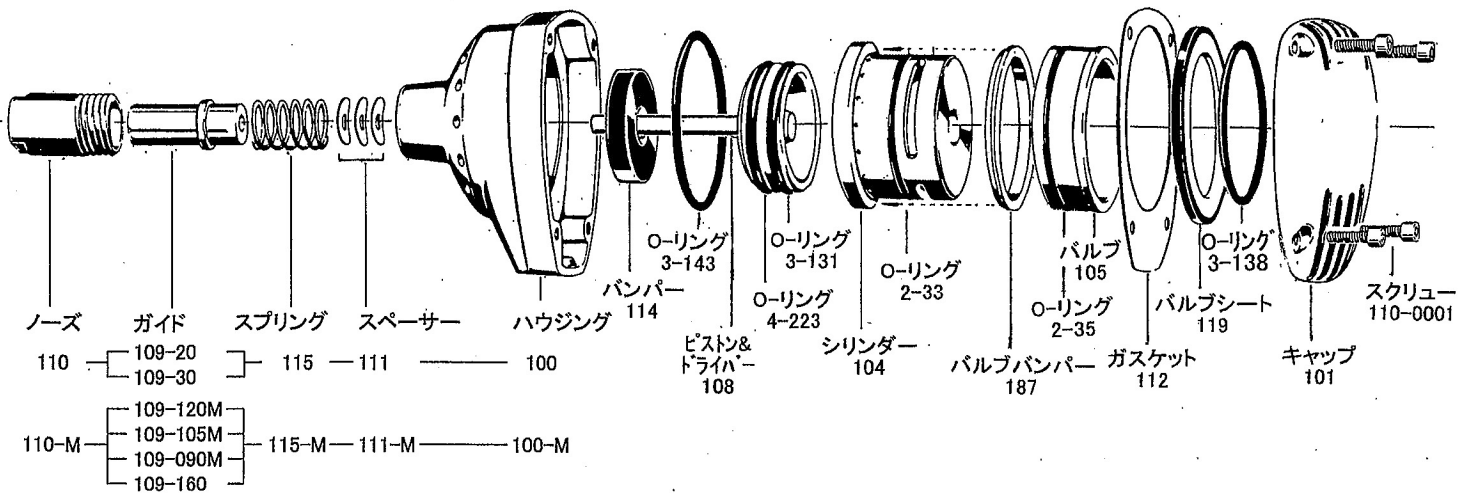
- ハンドネイラーは機能的に言えば、手打ち用の金槌をエアー作動方式にしたもので、いわゆるネイラーガンではありませんので、引金は付いておりません。ハンドネイラーのドライバーが釘の頭を、ちょっと押すだけで自動的に作動を始め、両者が接触しなくなれば作動は自動的に止まります。
 - 釘打ち作業は、手打ちで釘打ちする場合と同様に、材木の、釘を打とうとする場所に釘を立て、もう一方の手でつかんだネイラーを、立てた釘の方向に向けて釘の頭にあてがって軽く押しします。
- ネイラーからのエア抜く：
- ハンドネイラーからエアホースを抜いた後で、誤ってハンドネイラーを床に落とすことがあります。この場合、そのショックで、ネイラーの内部でピストンの位置がずれると、次にホースをつないだ時にエアがネイラーの中を通り抜けるだけで、ハンドネイラーは作動しません。これは故障ではなく、また、ハンドネイラーが危険な状態になっているのでもありません。ハンドネイラーの頭部を手の平で強く叩けば、ピストンは始動位置に戻って作動を始めます。
 - なお、キャップを締めている4本のビスが緩んで、エアもれをするとハンドネイラーは作動しませんので、それらがしっかり締まっているかどうかを、時々点検してください。

ハンドネイラーに専用釘は不要です。市販のバラ釘がそのまま御使用になれます。

どのような位置、方向、狭いところでも思いのままに作業が可能です。既存のネイラーとは違い、引金はなく、釘頭部を先端ガイドにかぶせて、軽く押付けるだけで打撃を開始します。また、複数打撃方式ですから、釘の貫入長は任意にコントロールできます。打込完了と同時に打撃運動は、自動的に止まります。



仕様 重量:約1kg
使用空気圧力:0.49~0.86 Mpa
(5~8.75kgf/cm²)



★パーツリスト

① <RN16-20, RN16-30 用>

部品番号	部品名	個数
100	ハウジング	1
109-20	ガイド(内径10.7mm マグネット無)	いずれか
109-30	ガイド(内径11.5mm マグネット無)	1
110	ノーズ	1
111	スパースー	3
115	スプリング	1

② <RN16-120M, RN16-105M, RN16-090M, RN16-160 用>

部品番号	部品名	個数
100-M	ハウジング M	1
109-120M	ガイド(内径12.0mm マグネット付)	いずれか
109-105M	ガイド(内径10.5mm マグネット付)	1
109-090M	ガイド(内径 9.0mm マグネット付)	
109-160	ガイド(内径16.0mm マグネット無)	
110-M	ノーズ M	1
111-M	スパースー M	3
115-M	スプリング M	1

③ <RN16 共通の部品>

部品番号	部品名	個数
101	キャップ	1
104	シリンダー アセンブリー	1
105	バルブ	1
108	ピストン&ドライバー アセンブリー	1
112	ガスケット	1
114	バンパー	1
119	バルブシート	1
187	バルブバンパー	1
2-33	O-リング	1
2-35	O-リング	1
3-131	O-リング	1
3-138	O-リング	1
3-143	O-リング	1
4-223	O-リング	1
110-0001	キャップスクリュー M5-18	4

※注※ 1台のツールに、部品①と②を混用することはできません。

製造発売元

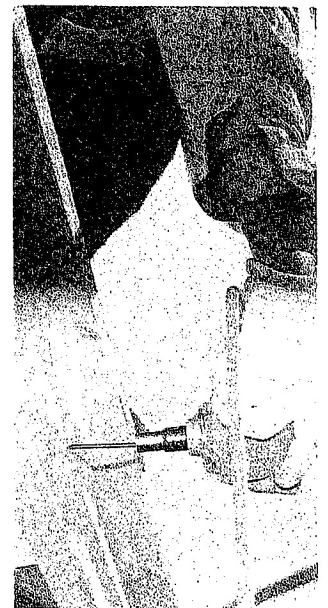
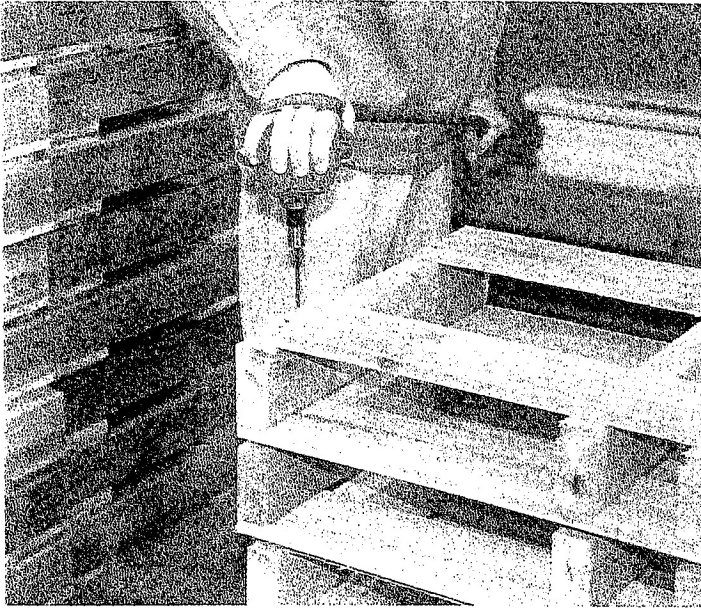
株式会社シュナイダー・ジャパン

〒104-0033 東京都中央区新川1-5-17 エイハ新川3F

<Tel> 03-3537-3355 <Fax> 03-5566-1170

主な用途

一般建築工事(ログハウス倉)、木作業、パレット・梱包、家具、金物接合、平板屋根材葺き、他



ガイド選択表

釘形状	名称	呼び	L長さ (mm)	d胴径 (mm)	D頭径 (mm)	ガイド(部品番号)・内径			
						109-090M (9.0mm)	109-105M (10.5mm)	109-120M (12.0mm)	109-160 (16.0mm)
	一般市販釘 鉄丸釘 (JIS A5508)	N32	32	1.90	4.5	○			
		N38	38	2.15	5.1	○			
		N45	45	2.45	5.8	○	○		
		N50	50	2.75	6.6	○	○	○	
		N65	65	3.05	7.3	○	○	○	
		N75	75	3.4	7.9	○	○	○	
		FN65	65	2.75	6.6		○	○	
		N90	90	3.75	8.8		○	○	○
		N100	100	4.20	9.8		○	○	○
		N115	115	4.20	9.8		○	○	○
		N125	125	4.60	10.3			○	○
		N150	150	5.20	11.5			○	○
	枠組壁 工法用釘 (JIS A5551)	CN50	50.8	2.87	6.76	○	○	○	
		CN65	63.5	3.33	7.14	○	○	○	
		CN75	76.2	3.76	7.92	○	○	○	○
CN90		90	4.11	8.74	○	○	○	○	
細め鉄丸釘	BN50	50.8	2.51	6.76	○	○			
	BN65	63.5	2.87	7.54	○	○			
	BN75	76.2	3.25	7.92	○	○			
金物接合用釘	ZN40	38.1	3.33	7.14	○	○	○		
	ZN65	63.5	3.33	7.14	○	○	○		
	ZN90	90	4.11	8.74	○	○	○	○	
丸太組工法鋼製タボ								○	

機種

- マグネット付き
RN16-090M
RN16-105M
RN16-120M (標準仕様)
- マグネット無し
RN-16-20
RN-16-30
RN-16-160

仕様

型名：RN-16
 動力形式：ピストン往復動式
 重量：1.1kg 0.49～0.86Mpa
 使用空気圧力：5～8.75kgf/cm²
 (レギュレータゲージ付)
 寸法(H×W×L)：131×82.5×100mm

標準付属品

六角レンチ(M4用)
油さし

⚠ ご使用前に必ず取扱説明書をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。

このカタログに掲載された製品は仕様・外観など改良のため予告なしに一部変更することがあります。

総発売元
株式会社シュナイダー・ジャパン
 〒104-0033 東京都中央区新川1-5-17 エイハ新川3F
 <Tel>03-3537-3355 <Fax>03-5566-1170